

令和8年度特別支援教育就学奨励費申請書

令和8年4月1日

尾道市教育委員会 様

提出した日を記入してください。

私は、次のことに同意し、特別支援教育就学奨励費を申請します。

また、生計を同一にする家族の状況については、特別支援教育就学奨励費に係る収入額・需要額調書で報告します。

申請者 (保護者)	住所	〒722-0000 尾道市 久保一丁目15-1	
	電話	0848-20-7474	
	フリガナ	オノミチ タロウ	
	氏名	尾道 太郎	
	住宅の形態	持家・借家	
	前年度の援助	有 無	
児童生徒	フリガナ	オノミチ ハナコ	オノミチ シロウ
	氏名	尾道 花子	尾道 治郎
	学年	4	6

同じ学校に奨励費の対象となる兄弟姉妹がいる場合は、併記してください。

《個人情報の使用》

- 特別支援教育就学奨励費の決定又は実施において必要がある場合には、私及び私と生計を同一にする者の住民基本台帳、市民税課税台帳等の個人情報を教育委員会が閲覧し、これを根拠として用いることに同意します。また、このことについて、私の属する世帯の世帯員の同意を得ています。

《委任》

- 認定後、特別支援教育就学奨励費の請求に関する事務を児童生徒が在籍又は通級する学校の校長に委任します。また、特別支援教育就学奨励費のうち学校給食費の受領及び執行については、校長に委任します。
- 学校に支払うべき経費を滞納し、学校運営に支障を来す場合には、私の下記口座への振り込みを停止し、特別支援教育就学奨励費に関する一切の権限を校長に委任します。

《口座振込依頼》

- 特別支援教育就学奨励費は下記の口座に振り込みを依頼します。なお、振り込みをもって受領したものとします。また、特別支援教育就学奨励費のうち学校給食費の受領及び執行については、校長に委任し、学校指定口座への振り込みを依頼します。

※ 申請（保護）者の口座を指定してください。

振込 口座	金融機関名	広島 (ゆうちょ)		銀行 金庫 組合・農協	支店名	尾道 (五一八)		支店・支所 出張所							
	口座番号 (ゆうちょ銀行以外)	9	9	9	9	9	9	預金種別	普通・当座・ その他 ( )						
	口座番号 (ゆうちょ銀行)	(1)	(5)	(0)	(0)	(0)	—	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(1)
	口座名義 (カタカナ)	オ	ノ	ミ	チ		タ	ロ	ウ						

振込先の口座を記入してください。初めて申請する方や前年度の受給者で口座を変更する方は通帳のコピーをあわせて提出してください。

《申請内容の変更》

- 申請した内容に変更がある場合には、速やかに就学している学校又は尾道市教育委員会教育指導課へ届け出ることに同意します。また、世帯状況の変更に伴い、請求又は返納等が生じた場合の事務を児童生徒が在籍する学校の校長に委任し、これに従います。
- 特別支援教育就学奨励費に係る利子については、放棄します。

(学校記入欄)

特別支援教育就学奨励費の必要な児童生徒として報告します。  
就学奨励費のうち口座振込支給対象経費の執行については、尾道市教育委員会に委任します。

尾道市立 学校長

【参考】別紙様式4

特別支援教育就学奨励費にかかる収入額・需要額調書

記入例

(整理番号) No.

保護者等(申請者)氏名		住所		幼児・児童・生徒氏名		学校名、学年(特別支援学級名)等		第1類における通減率		都道府県の地区別区分(VI)地域の級地区分		学校長承認			
尾道 太郎		尾道市久保一丁目15-1		尾道 治郎 尾道 花子		〇〇小学校 たんぼぼ組・ひまわり組				2-2					
世帯の収入状況				世帯の状況(前年12月末日現在)				教育扶助基準				生活扶助基準			
収入のある世帯員氏名		生年月日(満年齢)		続柄(該当に丸を付け、その他は具体的に記載)		在学学校名・学年(特別支援学級名)		基準額		第1類		期末一時加算額		第2類	
所得控除前の計		A		年 月 日 (才)		父・母・本人 祖父母・その他		円		円		円		円	
所得控除前の計	総所得金額	尾道 太郎	S58年10月10日 (42才)	父・母・本人 祖父母・その他	/		/		/		/		h (基準額)		
	退職所得金額	尾道 道子	S63年5月10日 (37才)	父・母・本人 祖父母・その他									i (地区別冬季加算額)		
	山林所得金額	尾道 秀男	S37年12月1日 (63才)	父・母・本人 祖父母・その他									j 生活扶助基準計 (e×通減率、f~jの合計)		
	計			父・母・本人 祖父母・その他											
所得控除の計	雑損控除	収入のない世帯員氏名		続柄(該当に丸を付け、その他は具体的に記載)		/		/		/		/		/	
	社会保険料	尾道 治郎	H26年8月5日 (11才)	本人	〇〇小学校・6年(たんぼぼ組)		円		円		円		k 住宅扶助基準		
	小規模企業共済等掛金控除	尾道 花子	H28年4月10日 (9才)	兄・姉・弟・妹 その他	〇〇小学校・4年(ひまわり組)		円		円		円		円		
	生命保険料	尾道 桜子	H30年9月5日 (7才)	兄・姉・弟・妹 その他	〇〇小学校・2年(無)		円		円		円		l 需要額 (a~d、j、kの合計)		
	地震保険料		年 月 日 (才)	兄・姉・弟・妹 その他			円		円		円		円		
	ひとり親又は寡婦控除の額 ※保護者等のみ		年 月 日 (才)	兄・姉・弟・妹 その他			円		円		円		円		
計	B		年 月 日 (才)	兄・姉・弟・妹 その他			円		円		円		D = C - B		
所得額(A-B)	C		年 月 日 (才)	兄・姉・弟・妹 その他			円		円		円		円		
収入額(C×1/12)	D	合計				a		b		c		d		e	
通学費明細	(特別支援学校・学級への通学費を要した者ごとに記入すること)						特記事項				支弁区分				
							<input type="checkbox"/> 要保護者 <input type="checkbox"/> 被保護 <input type="checkbox"/> 要保護				<input type="checkbox"/> I段階(令第2条第1号該当) <input type="checkbox"/> II段階( " 第2号該当) <input type="checkbox"/> III段階( " 第3号該当)				

特別支援学級に在籍する場合は(学級名)を記入してください。在籍しない場合は「(無)」

(注) 1. 特記事項欄は生活保護等の該当事項を記入すること。  
 2. 整理番号は個人別支給台帳の番号に合わせること。  
 3. 収集した個人番号は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令(平成26年内閣府・総務省令第7号)第23条に基づく事務に限って使用します。